

ウルトラ建設探訪記

vol.09

『ウルトラセブン』に見る高度成長期の建造物

『ウルトラセブン』第15話「ウルトラ警備隊西へ 後編」



『ウルトラセブン』55周年記念サイト <https://seven55th.m-78.jp/>

©円谷プロ

あの時の未来 神戸港を見守る街のシンボル

「神戸ポートタワー」は、神戸港の玄関口である中突堤に建てられている鉄塔。世界初の「パイプ構造」で、和楽器の鼓を長くしたようなユニークな外観を持ち、中央がくびれた優雅な姿から「鉄塔の美女」とも称される。完成は1963年で、1965年のBCS賞を受賞。当時の神戸市長・原口忠次郎氏が建設を主導した。建設当時は突堤のなかほどに建っていたが、その後両側が埋め立てられ、現在は「メリケンパーク」という公園の西端にある。耐震補強のため2021年から改修工事中で、2024年春に営業再開予定。



一般財団法人神戸観光局(港湾振興部)所蔵

セブンの見た街、共生の未来

『ウルトラセブン』第15話「ウルトラ警備隊西へ 後編」では、地球人に報復しようとするペダグ星人と、観測ロケットを送った地球人にも非があることを認め、平和的解決を望むダン=セブンの宇宙人どうしの話合いが描かれる。ペダグ星人は、兵器開発を中止すれば侵略から手を引くことを約束。ダン「まずは相手を信じる」と力説して地球防衛軍を説得するものの、約束は破られ、神戸港が襲撃されてしまう。あくまで対話による「交渉」によってお互いの共存を願うダン=セブンの姿が印象的なエピソードとなっている。

ロケ地の現在の姿や作品に映る建造物を追いかける巡礼散歩へGO!!
55年前の「未来」、そしてその「現在」を動画で紹介します。



動画のナビゲーターは
モロボシ・ダン役の森次晃嗣さん。
二次元コードからぜひご覧ください。



<https://www.youtube.com/@user-qj6md4nz9e>